

臨床麻酔部

■ スタッフ

部長		宮部 雅幸
副部長		上村 明
医師数	常 勤	4 人
	後期研修医	4 人
麻酔支援看護師		3 人
事務員		2 人

■ 部門の特色

臨床麻酔部は中央手術室における麻酔と手術室以外での全身麻酔が必要な検査、治療の麻酔管理を担当しています。近年手術治療はめざましい進歩をとげてきましたが、これは麻酔の進歩抜きには考えられません。当部門では最新の麻酔薬、器具、モニターを整備し安全な麻酔管理を提供しています。また外科医と良好なコミュニケーションをとり、最良の治療を提供しています。

臨床麻酔部ユニフォーム



麻酔科医を手術室にすぐに見分けられるように、また麻酔科医のイメージアップのために、新しいユニフォームを作りました。機能的にも優れ、中日新聞、伊勢新聞などに取り上げられました。

■ 診療体制と実績

1. 業務体制

1) 中央手術室における手術麻酔

中央手術室には 12 の手術室がありますが、通常 8 件の手術が同時に進行します。このうち局所麻酔で行われる小手術以外のすべての手術の麻酔管理をすべて担当しています。

2) サテライトファーマシー

手術室内に薬剤師 2 人が常駐しています。主な業務は(1)患者ごとに用意した麻酔薬、輸液、抗生剤などの薬剤セットの各手術室への配置、(2)麻薬、筋弛緩薬の払い出しと使用後の処理、(3)硬膜外持続注入用インフューザポンプの充填と配置、(4)観血的動脈圧測定用エア抜きへパリン化生食 500 ml の用意、(5)小児・成人麻酔の薬液調整などです。麻薬、筋弛緩の管理は重要ですが、これらを薬剤師が管理するため、麻酔科医は本来の業務に専念できます。

3) 手術室管理システム

当院では手術室管理システムあるいは自動麻酔記録装置として H24 年 1 月から CIS-OR (clinical information system OR) を採用しています。本システムには手術申込、手術予定作成、麻酔管理支援、薬剤・医療材料の保険請求、統計処理などの機能が備わっています。

システムの特徴

中央ステータスマonitorはもとより、各端末から他の部屋の進行状況が分かります。進行状況では入室、手術中、手術終了、退出などが識別できます。各端末から症例の割付の変更が可能で、急な部屋の移動に対応できます。

4) 自動麻酔記録装置

ナビゲーションボタン

入室、麻酔開始、手術開始などの事項が順番にボタンとして表示されていて、イベントごとにボタンを押すと麻酔記録に反映されます。

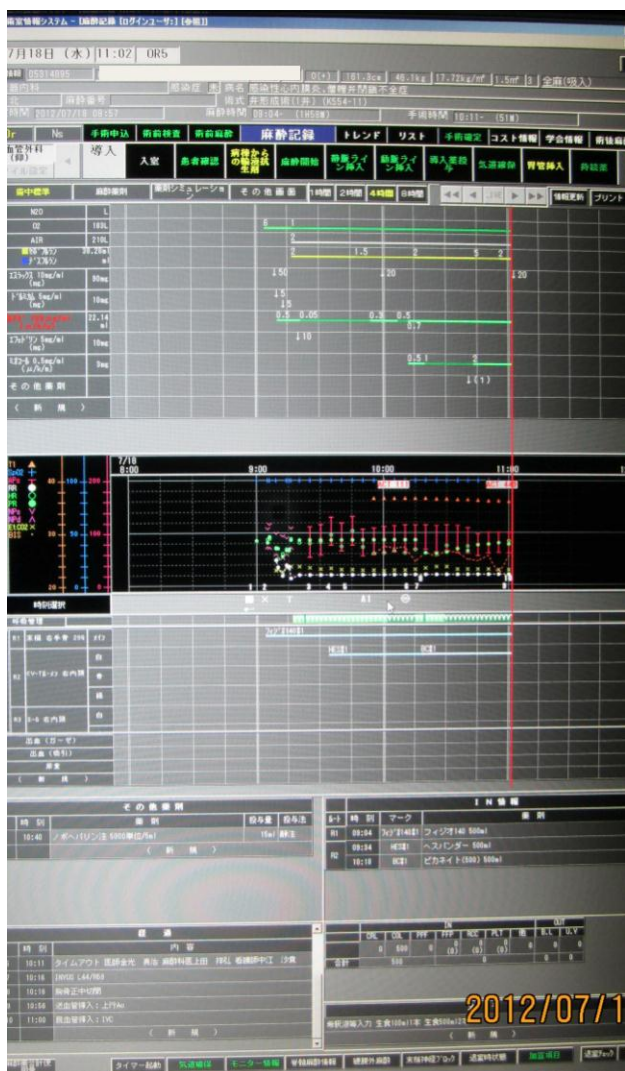
波形表示

波形表示ボタンを押すと心電図をはじめとする

各種原波形が表示されます。過去の心電図の変化、イベントがおきた場合の波形を検査することができます。

参照モード

各末端から他の手術室の現在の麻酔記録を見ることができます。



専門医です。

診療内容の特色と治療実績

当院では小児外科を中心とした小児の大手術が多く行われています。小児でも当然痛みを感じる上、痛みを言葉で伝えることができず、術後外科医が苦慮するところです。臨床麻酔部では小児硬膜外麻酔を積極的に行い、外科医、患児の親から好評を得ています。

小児硬膜外麻酔

小児硬膜外症例は H23 年度 89 件、H24 年度 109 件ありました。その内新生児に硬膜外麻酔を施行した症例の日令と手術名を下に示します。これは世界的にも類を見ない実績で他大学からも見学に来ています。

H23 年度	H24 年度
1d 食道閉鎖根治術	0d 人工肛門造設術
1d 人工肛門造設術	2d 小腸空腸吻合術
1d 小腸閉鎖	2d 腸吻合術
1d 小腸閉鎖	2d 小腸切除術
2d 臍帯ヘルニア根治術	4d 腸閉鎖症手術
3d 腸閉塞	6d 腸回転異常症手術
4d CCAM	6d 小腸切除術
5d 腸回転異常症根治術	6d 十二指腸閉鎖症手術
5d 横隔膜ヘルニア根治術	6d 十二指腸閉鎖症手術
9d 腸閉塞	7d 胸膜裂孔ヘルニア根治術
11d 横隔膜ヘルニア根治術	7d CCAM
24d 人工肛門造設術造設術	11d 小腸閉鎖症手術
	19d 鎖肛手術
	26d 後腹膜腫瘍摘出術
	30d 幽門形成術

2. 診療実績

手術件数

- 1) 総手術件数 5761 件
- 2) 麻酔部管理症例件数 4179 件
- 3) 放射線部等検査麻酔 75 件

当科スタッフの取得専門医

麻酔科 2 年の研修で厚労省から麻酔科標榜医、麻酔科学会から麻酔科認定医が与えられますが、標榜医（認定医）取得後 2 年以上の実績で麻酔科専門医が取得できます。さらに大学などの指導実績があれば麻酔科指導医が与えられます。臨床麻酔部のスタッフでは宮部と上村が麻酔科指導医で八木原が麻酔科

今後の展望

外来棟の竣工に伴う手術室の増設

平成 27 年竣工の外来棟に手術室が 4 室増設予定で現在の手術室と合わせて 16 室となります。ハイブリッド手術、ロボット内視鏡手術（ダビンチ）などが行われる予定です。

<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/> (ホームページ)